

学園理念

建学綱領



高邁な人間形成

我が国の文化を探究し、高い道徳心と広い国際感覚を有する創造的で個性豊かな技術者・研究者を育成します。

深遠な技術革新

我が国の技術革新に寄与するとともに、将来の科学技術振興に柔軟に対応する技術者・研究者を育成します。

雄大な産学協同

我が国の産業界が求めるテーマを積極的に追究し、広く開かれた学園として地域社会に貢献します。

学校法人金沢工業大学 理事長 泉屋 吉郎

本学園の使命

日本の学校教育法は「大学は、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする。」「高等専門学校は、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とする。」と述べています。

また、アメリカの故ケネディ大統領は、1963年6月10日アメリカン大学の卒業式において『平和の戦略』と題する演説を行いました。この演説はあの有名なリンカーン大統領の『ゲチスバーク演説』に比すべき歴史的名演説といわれています。彼はその中で「この地上にあるもので大学ほど美しいものはないであろう。大学は無知を憎む人々が知ることに努め、真理を知っている人々が、他の人々の眼を開かせようと努める場であるからである。」と、彼らしい格調の高い言葉を引用して大学の使命を語っています。

これら二つの表現において、学校教育法は学理的に、ケネディ大統領は高踏的に、それぞれ大学の使命を定義づけています。たしかに、大学は学術の中心であって、常に高度の教育実践と斬新な研究活動を行い、日本及び世界学術の進歩と国際文化の向上に寄与することを使命とし、高等専門学校は、産業日本の発展を担う優秀な技術者を育成することを使命としているのであります。

教育原理の焦点

さらに、一般的教育とは、哲学者フィヒテの唱えるように、人間自身を形成することであり、人間を彼自身たらしめることであります。また、教育学者ナトルプのいうように人格を陶冶することでもあります。陶冶とは個人の完全なる形成を意味します。

それゆえ、学園の使命を具体的に挙げれば、人間形成、学術探究及び職業教育の三つの項目を数えることができます。この三つの項目は、いずれも重要な意義を持っていますが、窮極においては、人間形成に重点を置いているのであります。要するに、学術探究、職業教育によっても人間形成は可能ではありますが、人間形成を除外して、学術探究も職業教育もありえないのであります。したがって、使命の本質は、最高の知能と深奥な教養のある指導的人間の育成の場であると断言してよいと思うのであります。

このように、学園を人間形成の場として重視すれば、学生生活はただ単に教室、実験室及び図書館にのみあるのではなくて、その文化活動、体育奨励、寮生活の指導、厚生施設、衛生管理、生活相談及び就職斡旋などあ

大学案内トップ

学園理念

建学綱領

KIT-IDEALS

ビジョンと実践目標

学園の状況

沿革

スクールシステム

大学概要

キャンパス

自己点検・外部評価

GP等選定プログラム

校歌、学章

工学アカデミア計画
寄付金募集

採用情報

らゆる部門、すなわち常住坐臥そのものが重要な意義を持つことになります。

学園共同体の倫理

以上の観点に立てば、人間形成ということは、官学たると私学たるとを問わず、およそ共通の最大の使命であります。特に私学においては、教育の担当者は、ひとり教授のみならず、広く理事者及び職員をも含むべきことを理解せねばなりません。したがって、本学園においては理事、教職員及び学生の三位一体の学園共同体を築き上げることによって、真に人間形成の場となし、民主主義日本の期待する人間像の生まれ出る温床とすべきであります。

しかも、私学は官学に比較して、私立学校法によって一定の基準を守り、監督を受けねばならないとしても、複雑な法的規制や煩瑣な官僚統制を免れて、はるかに自由な立場にあります。戦前においては、私学に対する当局の監督統制は、今日よりは、はるかに厳格を極めていましたが、それにもかかわらず、私学は、それぞれ独自の伝統と堅実な学風を育て上げたのであります。

いずれの私学においても、その経営の企画と財政の確立のために多大の苦慮を払いながら、なおかつ香り高き矜持を失わないのは、実にこの自由の立場が存在するからであります。それゆえにこそ、本学園においては、技術時代に先駆する革新的な産学協同方策を高く旗標として掲げて、経営管理の最高責任者である理事会は、教育研究の直接担当者である教職員及び研学当事者である学生の全面的な協調を得て、その抱負経綸を実現するため、私学の特長を遺憾なく発揮して縦横自在な活動を行い、高邁な学風を築かんとするものであります。見られよ。古き校史に彩られた私学の中には、その創設者の人格と識見によって建立され、長き歳月と烈しい風雪に耐えて鍛え上げられ、独自の伝統と質実な学風を誇っているものが数多く存在しているのであります。例えば早稲田大学における大隈精神、慶應義塾大学における福澤精神、また、同志社大学における新島精神のごときであります。本学園においても、ここに述べる建学綱領を基盤として日本の学界に垂範する崇敬に値する風格を樹立せねばなりません。

われらの行く栄光の道

戦後におけるわが日本の経済的発展は、敗戦というおなじ運命を辿り、ともに復興の道を進んだ西ドイツの奇蹟的發展を、はるかに凌駕する神秘的發展を遂げたのであります。この偉大な成果は日本人の知能と技術と勤勉の総合的所産であります。

いまや、本学園はこの偉大な民族的栄光をバックボーンとして、郷土石川県、北陸三県、中部圏及び日本海沿岸地区の地域開発のための学術的母体と技術的基地の主役を演ずるとともに、さらに世界市場に挑戦する産業日本の要求する最優秀な技術者と最上級の経営者を養成すべき重責を双肩に担っているのであります。

進んで将来は、現代アメリカの科学技術の聖地ともいうべきマサチューセッツ工科大学の運営方針に学んで、日本の宇宙開発より産業社会学に至るまで、最高水準を誇る第一流の学園たらしめんとする大志を実現して、民主主義日本の学界に偉大な栄光を捧げんとするものであります。われわれは、この国家的至上使命を遂行するために本学園のあらゆる機能を結集して、その共同的総力を挙げて精進する決意を持たなければなりません。

昭和40（1965）年2月

学部・大学院

工学部

機械工学科

航空システム工学科

大学案内

理念

概要

沿革

研究

産学連携局 研究支援部

研究所の構成と概要

研究室ガイド

就職・キャリア

進路開発センター

就職実績

インターンシップ

<p>ロボティクス学科</p> <p>電気電子工学科</p> <p>情報工学科</p> <p>環境土木工学科</p> <p>情報フロンティア学部</p> <p>メディア情報学科</p> <p>経営情報学科</p> <p>心理科学科</p> <p>建築学部</p> <p>建築学科</p> <p>バイオ・化学部</p> <p>応用化学科</p> <p>応用バイオ学科</p> <p>大学院</p> <p>工学研究科</p> <p>心理科学研究科</p> <p>虎ノ門大学院</p> <p>イノベーションマネジメント研究科</p> <p>動画・SNS</p> <p>物語の始まりへ</p> <p>YouTube</p> <p>X</p> <p>Facebook</p> <p>Instagram</p> <p>LINE</p>	<p>学生数</p> <p>アクセス</p> <p>扇が丘キャンパス</p> <p>やつかほりサーチキャンパス</p> <p>採用情報</p> <p>教育情報の公表</p> <p>教育情報公表資料</p> <p>教職課程に関する情報公表資料</p> <p>入試案内</p> <p>アドミッションポリシー</p> <p>入試制度一覧</p> <p>学部・学科募集人員</p> <p>入学試験日程</p> <p>入学試験会場一覧</p> <p>出願手続(インターネット出願)</p> <p>Q&A</p> <p>KITの奨学金制度</p> <p>大学院入試</p> <p>教育</p> <p>プロジェクトデザイン教育</p> <p>CDIOの実践</p> <p>数理データサイエンス教育プログラム</p> <p>教育DX</p> <p>KITオナーズプログラム</p> <p>カリキュラムガイド</p> <p>学部 学習支援計画書（シラバス）</p> <p>大学院 学習支援計画書（シラバス）</p> <p>リカレント教育プログラム</p>	<p>各研究室Webサイト</p> <p>私立大学研究ブランディング事業「これからの科学技術者倫理研究」</p> <p>私立大学研究ブランディング事業「ICT・IoT・AIの先端技術を活用した新たな里山都市の創生」</p> <p>教員情報</p> <p>教員紹介/教育・研究業績情報</p> <p>施設</p> <p>夢考房</p> <p>Challenge Lab</p> <p>ライブラリーセンター</p> <p>学生ステーション</p> <p>数理工教育研究センター</p> <p>基礎英語教育センター</p> <p>教職支援室</p> <p>自己開発センター</p> <p>SDGs推進センター</p> <p>キャンパス</p> <p>アクセス</p> <p>扇が丘キャンパス</p> <p>やつかほりサーチキャンパス</p> <p>キャンパスライブ映像</p> <p>学生生活・課外活動</p> <p>CAMPUS GUIDE</p> <p>住まい</p> <p>学生食堂</p> <p>プロジェクト</p> <p>学生スタッフ制度</p>	<p>留学・国際交流</p> <p>海外留学</p> <p>留学生との交流</p> <p>資料請求・お問い合わせ</p> <p>資料請求</p> <p>受験生なんでも質問BOX</p> <p>在学生が疑問に答えます！</p> <p>ご支援をお考えの皆様へ</p> <p>寄付金募集</p> <p>Special Contents</p> <p>工学の曙文庫</p> <p>BackUp</p> <p>小泉成史のインタビュー</p> <p>原著から本質を学ぶ科学技術講座</p> <p>金澤月見光路</p> <p>KIT数学ナビゲーション</p> <p>KIT物理ナビゲーション</p> <p>KIT工学ナビゲーション</p> <p>大学ポートレート</p> <p>五十嵐威暢アーカイブ</p> <p>世界を変えた書物展（2022年10月21日～11月5日 金沢展 開催）</p> <p>世界を変えたレコード展（2017年開催）</p> <p>CDIOアジア地域会議2014</p> <p>The 14th International CDIO Conference</p> <p>WACE IRS 2022</p> <p>ロボコン世界一 ABUロボコン 2013</p> <p>World Solar Challenge2013への挑戦</p> <p>ルネッサンスジェネレーション</p>
---	--	---	--

